モンゴル民族文化基金
第８回チャリティー・コンサート2010＆文化交流会

モンゴル民族芸術音楽団による華麗な演出が
あなたを大草原へいざないます。

10月30日(土)

開場　18:30　　開演　19:00
国立オリンピック記念青少年総合センター・大ホール
会費　3000円

アクセス：小田急線各駅停車　参宮橋駅下車　徒歩７分
地下鉄千代田線代々木公園駅下車　徒歩10分

文化交流会(参加無料)

10月30日(土)　　11:30～14:00
代々木公園中央広場時計台周辺
モンゴル相撲大会を通じて日本･モンゴル文化交流を楽みます。

主催：モンゴル民族文化基金
後援：(財)ハーモニィセンター　　モンゴル文化教育大学
お問い合わせ：ガンドゥジ　090-6516-9788　　ボルドー　090-6483-6425
E-mail: bduxi@hotmail.co.jp

モンゴル民族文化基金（MUSS）

モンゴル民族文化基金は、日本に滞在する中国出身のモンゴル人が主体になり、中国領内におけるモンゴル民族のモンゴル語による教育事業及び伝統文化の振興事業の助成を目的として、2002年6月に東京で発足したボランティア団体である。

中国には、現在凡そ500万人近くのモンゴル人が生活している。中華人民共和国設立以来、少数民族文化の保護と振興が進み、モンゴル民族の文化生活は著しく成長を遂げた。また、改革開放政策の実施による外国との文化交流も進み、モンゴル民族の文化は国際社会に広く知られるようになっている。

一方、中国ではモンゴル民族が集中して生活する地域において極端な経済利益の追求による非合理的な開発が自然環境の退化をもたらし、経済の立ち後れが目立っているのも事実である。沿海地域との経済格差は10倍以上にも広がり、今日ではモンゴル人居住地のほとんどが中国で最貧困地域に数えられている。このような地域では、資金不足などの種々の原因によってモンゴル語による民族教育事業は活気が失われ、その維持、発展が困難となっている。また、モンゴル語で教育を受ける子供たちの就学、進学、大学卒業者の就職などが大きな社会問題となっており、モンゴル文化全般においては、衰退の傾向が顕著に見られ、その復活や振興が急務となっている。

本基金は発足以来、大勢の中国出身のモンゴル人、日本の方々のご支援とご協力を得て、着実に実績を上げている。8年間において内モンゴルの他、新疆、青海、甘粛、遼寧、吉林、黒龍江などの各省・自治区にあるモンゴル語で授業を行なう23校の520名を超える生徒たちに奨学金を与えている。奨学金をもらった多くの生徒達は毎年中国の各地の大学へ進学している他、既に日本に留学している学生もいる。これはひとえに皆様の心温まるご支援とご協力の賜物である。

本基金の資金は、在日モンゴル人・日本人の会費や寄付金の他・年に一回のチャリティー・コンサートの収益によって賄われている。今後ともご支援のほど宜しくお願いする次第である。

第8回チャリティー・コンサートは、モンゴル国ウランバートル市にある、モンゴル文化教育大学（牧原創一学長）のご好意により、特別にボランティアでご出演いただくことになった。ここに同大学の関係者および出演者の皆様に心より感謝の意を表したい。

事務局連絡先＆振込先：
〒134-0083
東京都江戸川区中葛西3-11-8　シテイハイツⅡ405号
TEL：03-5878-0070　　FAX：03-5878-0071
E-mail: munkhdelger@hotmail.com
モンゴル民族文化基金ホームページ：http://www.mongol-ncf.com/

振込み先：東京中央郵便局振替口座
口座番号：00120-0-169282
口座名義：モンゴル民族文化基金（代表：ガンドシ）
教育支援寄付金：一口5000円～